

3月1日～8日は“女性の健康週間”

女性の健康セミナー

「人生100年時代の女性の健康」

～ライフコースに沿ったヘルスケアについて考えます～

女性の社会参画に伴う晩婚化、妊娠・出産の高齢化、少子高齢化など、女性を取り巻く社会的環境は多様化しています。

また、平均寿命と健康寿命(日常生活に制限のない期間)の差は、2010(平成22)年で男性9.13年、女性12.68年(厚生労働省)で、人生100年時代の健康をどのように保つかは重要なテーマです。

女性には、がんや心血管系疾患など男女共通の健康問題以外にも、女性特有の健康問題が多くあります。毎月の排卵・月経を中心に、女性の一生は性ホルモンの働きによって大きく変化しています。

今回のセミナーでは、女性のライフコース(人生の道筋:思春期、成熟期、更年期、老年期)に沿って、女性特有の病気(月経困難症、子宮頸がん、妊孕性・リプロダクティブヘルス、更年期障害など)やその予防・対策のポイントを紹介するほか、日本の性教育の現状と課題についてもお話します。

いま、ご自身は人生の道筋のどの段階にいて、人生100年時代に備えてどんなことが必要なのか、この機会に、産婦人科の専門家と一緒に考えてみてはいかがでしょうか。

◆プログラム◆

17:30	受付開始
18:00	セミナー
19:00	質疑応答
19:30	終了



- 講師: 大石 元(医師; 国立国際医療研究センター 産婦人科診療科長)

- 日時: 2019年3月6日(水) 18:00～19:30 (17:30受付開始)

- 場所: 国立国際医療研究センター
国際医療協力研修センター5階・大会議室

住所: 東京都新宿区戸山1-21-1

《交通アクセス》 都営大江戸線「若松河田駅」下車 徒歩5分

東京メトロ東西線「早稲田駅」下車 徒歩15分

- 定員: 100人

- 参加費: 無料

※どなたでもご参加いただけますが、資料の準備のため事前の登録をお願いします。
以下のURLの申込フォームから必要事項をご入力ください。

<https://goo.gl/forms/DWDhGKpAWtaw2n1s2>



■お問い合わせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(NCGM)

国際医療協力局 広報情報課 村上 仁、増田 英明

TEL:03-3202-7181(代表) [内線]2743または2744 e-mail: koho@it.ncgm.go.jp

